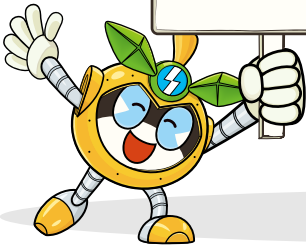


第13号



©K.Okawara・Jet Inoue

iコミュ!

iのまち稲城 コミュニティ & コミュニケーションペーパー!

発行：稲城市自治会連合会

稲城市が50周年を迎えました!



稲城市制施行50周年記念式典



50周年記念式典の様子と記念ロゴマーク（白枠内）

稲城市は、昭和46年11月1日に市制が施行されて町から市となり、令和3年11月1日で50周年を迎え

ました。この記念すべき年を祝うため、様々な事業が実施されていますので、主なものを紹介します。

ロゴマークの決定：ロゴマークを公募し、中野区在住の占部さんの作品が選定されました。

稲城市歌の制定：歌詞と曲を公募し、歌詞は札幌市在住の朝倉さん、曲は市内在住の高橋さんの作品が選定され、令和3年11月1日に市歌として制定されました。市のホームページに歌詞と楽譜、音源が掲載されていますので、お聴きください（右記の2次元コードからアクセスできます）。



記念式典：11月6日に中央文化センターホールにて、ご来賓を迎えた第一部と、市民と市民団体に感謝状を贈呈した第二部の式典が挙行されました。

アマチュア無線局：稲城アマチュア無線クラブにより、稲城市制施行50周年記念局が開設・運用され、国内外へ稲城市がPRされました。



稲城アマチュア無線クラブの皆さん

記念映画上映会：11月7日に映画「二宮金次郎」の上映会が、市民と市民団体から成る実行委員会により実施されました。

フォトコンテスト：作品を公募し、最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作10点が選定されました。入賞作品は「広報いなぎ」と市のホームページに掲載されるとともに、市内公共施設で展示されました。

記念切手の販売：稲城市の風景、市に縁のあるキャラクター、フォトコンテストの入賞作品等からなる記念オリジナルフレーム切手が作成され、販売されています。



フォトコンテストの最優秀賞作品



記念オリジナルフレーム切手

自治会連合会役員会を Web 会議で試行

自治会連合会では、様々な理由で会議に参加が出来ない方への 1 つの手法として、役員会を Web 会議で試行しました。当日は、大きな障害もなく会議は比較的スムーズに進行し、Web 参加の役員からも好評でした。



新型コロナウイルス感染防止対策に引き続きご協力を！

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するには、一人ひとりが「感染しない・感染させない」ための取組みを行うことが必要です。ワクチン接種後も、基本的な感染防止対策に努めましょう。

感染拡大防止の基本的対策

①手洗い、手指消毒をしっかりしましょう

他の人と共用する物に触った後や食事の前後、公共交通機関を利用した後などは、必ず手洗い・手指消毒をしましょう。

②「ゼロ密」を目指しましょう

- ・一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。特に、人との距離は十分に保ちましょう。
- ・おしゃべりする時間は出来る限り短くし、大声は避けましょう。

③こまめに換気をしましょう

- ・窓を開けて換気する場合は、1 時間に 2 回以上、数分間程度、全開にしましょう。
- ・店舗や施設等での機械換気の場合は、1 人当たり毎時 30m³ の換気量を確保しましょう。

④マスクを正しく着用しましょう

- ・マスクを鼻にすき間なくフィットさせ、しっかりと着用しましょう。
- ・品質の確かな、できれば不織布製のものを着用しましょう。

⑤体調が悪いときは外出を控えましょう

体がだるい、熱がある、のどに違和感がある等、いつもと体調が異なるときは、無理せず外出を控えましょう。



新型コロナウイルス感染症が心配なときは…

1. 発熱等の症状が生じたら

(a) かかりつけ医がいる場合 → [かかりつけ医に電話相談](#)

(b) かかりつけ医がいない、または休診の場合

→ ①東京都発熱相談センター

☎ 03-5320-4592 または ☎ 03-6258-5780 (いずれも毎日 24 時間対応)

→ ②東京都発熱相談センター医療機関案内専用ダイヤル

☎ 03-6630-3710 (毎日 24 時間対応) または ☎ 03-6626-3473 (毎日 9 時～ 18 時)

2. 不安を感じたら

→ [新型コロナ・オミクロン株コールセンター](#)

☎ 0570-550-571 (毎日 9 時～ 22 時)



稲城市自治会連合会情報交換会を開催しました



自治会連合会では、見聞を広め自治会活動の参考としていただくことを目的に毎年、視察研修を実施しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、視察等の研修事業は実施せず、情報交換会のみで開催となりました。



各自治会が抱える課題や、解決方法の模索、自治会連合会や行政に対する要望等、活発な情報・意見の交換ができました。自治会連合会では、地域に根差す自治会同士の「横の連携」が図れるよう、今後もこうした情報交換の機会を積極的に提供していきたいと考えています。

活用しましょう！ 「地域の底力発展事業助成」

「地域の底力発展事業助成」は、地域活動の担い手である自治会の皆さんが行う、地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して、東京都が助成を行うものです。事業実施の際、是非ご活用ください。

詳細は下記まで、お問い合わせください。

<問い合わせ先>

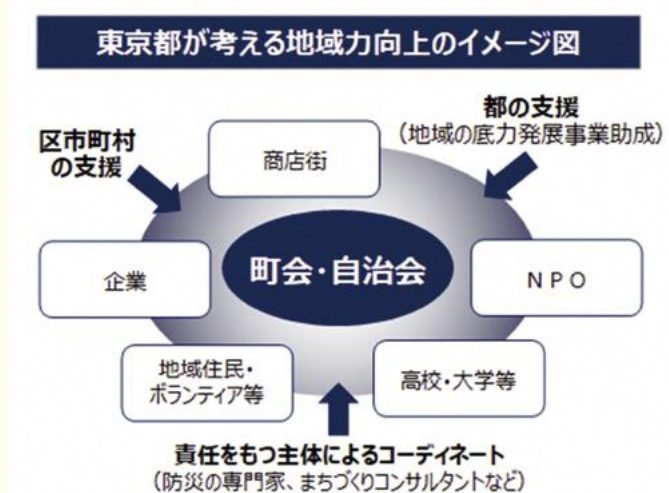
東京都生活文化局都民生活部地域活動推進課

TEL 03-5388-3166

地域の担い手マッチング事業 「まちの腕きき掲示板」始めます！

市では、令和4年度から、一般財団法人東京都つながり創生財団と共同で、地域活動の担い手人材マッチング支援プログラムである「まちの腕きき掲示板」を開始します。自治会が日頃の活動で感じる“ちょっとしたお困りごと”と、それをお手伝いする“腕きき”の住民ボランティアとをつなげる事業です。

事業の概略や自治会向け説明会などの詳細が決まりましたら、各自治会への通知や市ホームページ等で周知を図らせていただきます。



東京で最も犯罪の少ないまち 稲城市！

稲城市内における令和3年中の刑法犯認知件数は236件と、昨年の304件を大きく下回り、東京都内（町村・島しょ部を除く）で最も少ない件数となりました。

これも、各地区の自治会や防犯関係団体をはじめとした地域住民の力と、市や多摩中央警察署など行政の力を結集して、日々防犯活動を積み重ねてきた成果です。

これからも地域一体となって、犯罪の少ない安全・安心なまちを築いていきましょう！

地域における防犯の取り組み

市内一斉防犯パトロール

年2回、毎年7月と12月の第3水曜日に、市内7か所を拠点として、市内一斉防犯パトロールを実施しています。

令和3年については、7月は新型コロナウイルスの感染拡大により残念ながら中止となりましたが、12月15日の年末市内一斉防犯パトロールは、827人、延べ150団体の多くの方々にご参加いただき、実施することができました。

日頃の防犯パトロール

自治会をはじめ、多くの地域団体が日頃から防犯活動を実施しており、昨年末時点で129団体が防犯活動実施団体として、市に登録されています。また、個人でも昨年末現在で26の方が防犯活動個人ボランティアに登録されています。

市に登録のある防犯活動実施団体・防犯活動個人ボランティアには、市から帽子、ベスト、腕章等の防犯グッズが支給されます。

なお、令和3年中は、延べ約10万3千人の方が防犯パトロールを実施し、地域の安全の向上に貢献しています。



青パトでパトロールをしてみませんか？

市では、青色回転灯パトロール車（青パト）を、自治会をはじめとした防犯活動実施団体等を対象に貸し出しています。

詳細は、総務契約課総務係までお問い合わせください。

